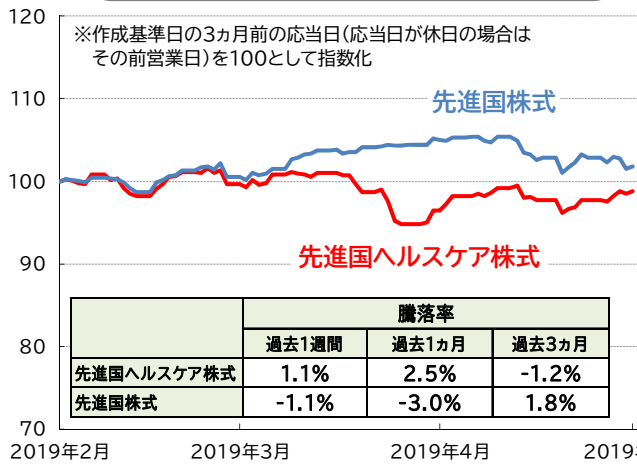


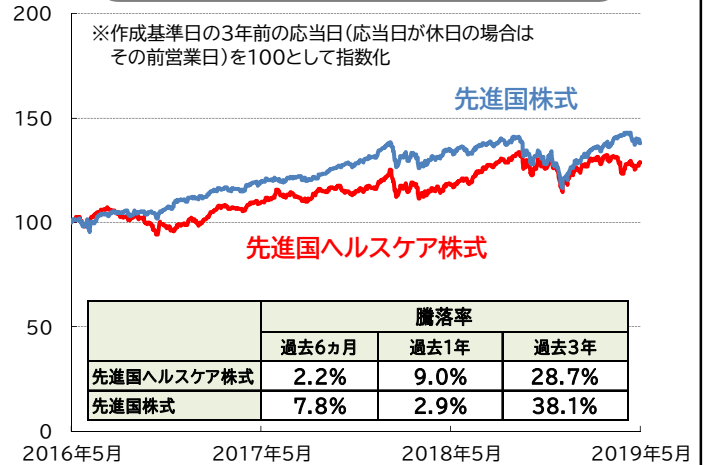
ヘルスケア・バイオ株式マーケット関連情報

ヘルスケア・バイオ株式マーケット情報

株価の推移と騰落率(過去3ヵ月)



株価の推移と騰落率(過去3年)



先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)

銘柄名	騰落率
ラムゼー・ヘルスケア	8.3%
ジ・エンマブ	6.3%
ヒューマナ	6.3%
メドトロニック	6.0%
リパ・ホールディング	5.9%

各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)

	先進国ヘルスケア株式	先進国ヘルスケア株式	エネルギー	素材	資本財	消費財	生活必需品	金融	情報技術	コミュニケーションサービス	公益
1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想	9.9	17.6	7.2	4.0	10.9	9.6	8.1	8.6	11.9	12.6	6.5
今期予想PER(倍)	15.6	16.6	14.3	13.6	15.9	16.4	19.5	11.0	19.4	16.4	17.0
3期先予想PER(倍)	13.1	13.5	11.7	11.9	13.0	13.3	17.0	9.5	15.3	13.5	15.4

(出所)Bloomberg

■マーケット・コメント

先週は、先進国株式は下落し、先進国ヘルスケア株式は上昇しました。

・先進国株式は、米政府が中国の通信機器大手との取引を原則禁じる制裁措置を発表したことや、一部の経済指標が予想を下回ったことなどを背景に下落しました。セクター別では、エネルギーや情報技術などが下落しました。

・先進国ヘルスケア株式は、医療機器を手がけるメドトロニックが市場予想を上回る決算を発表したことなどから上昇しました。セクター別では、ライフサイエンス・ツール/サービスなどが上昇しました。

■ヘルスケア・バイオ関連トピック「脊髄性筋萎縮症の新しい遺伝子療法が米国で承認」

米食品医薬品局(FDA)は24日、製薬大手ノバルティスの子会社AveXisの脊髄性筋萎縮症(SMA)の遺伝子療法「ゾルゲンスマ」を承認したと発表しました。SMAは、遺伝子の異常により筋力低下や呼吸不全を引き起こす難病で、乳幼児の死亡の主要遺伝的原因の一つです。ゾルゲンスマの対象となるのは遺伝子異常を持つ2歳未満の小児で、体内に正常な遺伝子を導入することで治療を行います。米国での薬価は212万5,000ドル(約2億3,200万円)と高額ですが、生涯投与し続ける必要がある年間数十万ドルの既存薬と比べ、1回の投与で長期間効果が見込めるため、最終的な患者への負担が少なくなることが期待されます。また、初期費用を抑えるための分割払いの導入も検討されています。

(出所)各種報道を基に三菱UFJ国際投信作成

「株価の推移と騰落率」先進国ヘルスケア株式:MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックス、先進国株式:MSCI ワールド・インデックスはいずれもトータルリターン(現地通貨ベース)。また、作成基準日のそれぞれ1週間前、1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、1年前、3年前の応当日(応当日が休日の場合はその前日)と比較しています。「先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)」MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックスの構成銘柄のうち、作成基準日と作成基準日の1週間前応当日(応当日が休日の場合はその前日)が比較可能な銘柄の騰落率上位5銘柄を集計。「各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)」MSCI ワールド・インデックス及びMSCI ワールド・業種別・インデックスの1株当たり利益(EPS)を使用。予想値はBloombergのものを使用。※PER(倍):株価収益率。※1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想:作成基準日の前年の1株当たり利益(EPS)に対する現在の会計年度の3期先の予想EPSの伸び率が年率換算。※3期先予想PER(倍):現在の会計年度の3期先の予想EPSと作成基準日の株価を基に三菱UFJ国際投信が算出。

本資料で使用している指数について

- 先進国株式=MSCI ワールド インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国で構成されています。
- 先進国ヘルスケア株式=MSCI ワールド ヘルスケア インデックスとは、MSCI Inc.が開発した 株価指数で、世界の先進国の株式のうちヘルスケアセクターに分類された銘柄で構成されています。各指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

上記は、過去の実績・状況または作成時点での見直し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮していません。個別銘柄の推奨を目的とするものではありません。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。